第2回　地域で支えあうまちづくり懇談会　グループワーク　一覧（H30.8.21　岩根まちづくりセンター）

課題	今していること	支持グループ数	難易度	出てきた意見等	こういうのがあればいいな	支持グループ数	難易度	出てきた意見等
つながり	高齢者との交流（サロン・コミュニティカフェ）	2	易	気軽に集まれる場所づくりが大切。	家庭訪問・声かけ	2	難	訪問先の情報共有は必要だか、プライバシーに立ち入るため難しくなる。必要度は高い。
生活支援	見守り隊（高齢者）	2	易	若い人の参加協力が必要。	買い物や病院への移動	2	難	若い人の参加協力が必要。タクシーなどを乗り合わせる方法もある。
	生活支援サポーター	1	普					
健康づくり	百歳体操	2	普	健康推進員が少ない。できている区とできていない区がある。できている区でも参加できない人を参加できるようにしたい。	料理教室	2	普	健康推進員が少ない
	グラウンドゴルフ	1	易	参加しながら協力して運営していく。				
災害時	安心安全カード・福祉表の作成	3	難	民生委員との協力が必要。	民生委員との情報共有	1	難	民生委員の守秘義務のため、情報共有が難しい。
	命のバトン	1	難	希望者に限定しない	避難所や経路図の作成	2	普	人ごとにせず、日常的に訓練が必要。
認知症	定期訪問	1	難		早期入院	1	普	必要な時にスムーズに進めば良い。
	情報交換	1	易	地域の役員同士の情報共有の場が必要。	GPSの配布	3	易	費用がかかる。プライバシーの問題。市役所では実施している。
障がい者 ひきこもり					勉強会	1	易	まずは知ることから始めたい。
子ども	見守り隊（子ども）	3	易		防犯カメラの設置	2	難	プライバシー保護が課題である。
					居場所づくり（子ども食堂・学習支援）	2	普	運営方法がわからない。家に居場所がない子どもの居場所が必要。
外国人								